

■ 昭和町立押原小学校【公共建築物等の部門】



選評

昭和町の中心部に建つ120年の歴史をもった町立小学校である。

尋常小学校当時の六角堂をイメージした教室を配置するなど、新しい学校にあっても、伝統を感じさせる計画がなされている。

自然素材である木材を効率よく使うとともに、建物全体が曲面でまとめられている。

オープンスクール形式や隣接する押原の杜と相まって、ゆとりある落ち着いた雰囲気を醸し出している。

太陽熱、井戸水、雨水などを利用した多種のエコ技術を取り入れるなど設計水準が高く、それらを積極的に見せることによる教育効果も期待できる。

所在地：昭和町
建築主：昭和町
設計者：(株)久米設計
施工者：東急建設(株)甲府営業所
井口工業・北清建設JV
昌電社・新ニホンテックJV
米山実業・坂本工業JV
構造・階数：RC造 地上3階 (一部4階)
延べ面積：7,528.00 m²

■ ふたつのそら【住宅建築の部門】



選評

甲府市の北部の新興住宅地に建つ住宅である。

大部分が平屋のこの住宅は、中庭を中心に据え、機能的で明快な空間を創りだし、いつも目線の中に家族がいるよう視覚的にも一体感のある計画となっている。

西側の道路越しに見える荒川の景観も庭として位置づけ、この建物が周りの風景ととけ込んでいくよう計画されている。

ディテールも随所に工夫が施され、自由な発想が斬新的な空間を造り出すという、建築主と設計者の若い感性が生かされた住宅である。

所在地：甲府市
建築主：S氏
設計者：アトリエチンク建築研究所
施工者：石原建設㈱
構造・階数：木造 地上2階
延べ面積：137.05㎡

■ Project Saiko【住宅建築の部門】



選評

西湖の湖畔に程近い、周囲を森林に囲まれた閑静な住宅地に建つ住宅である。

建物は、景観に配慮して道路から4m程後退させるとともに、中央に庭を配したコートハウス形式となっている。

庭には、建物の中央にある広い居間からせり出してウッドデッキを設け、友人や近所の人達との交流の場として、自然との一体感が満喫できる空間となっている。

居間の天井は小屋裏を表すことにより、内部空間の広がりを持たせているとともに落ち着いた雰囲気醸し出している。

所在地：富士河口湖町
建築主：W氏
設計者：My Architect Office 渡辺恭祥
施工者：㈱中瀬組
構造・階数：木造 地上2階
延べ面積：181.34㎡

■ 白州前沢の家

【住宅建築の部門・良好なまちなみ景観を形成している建築物等の部門】



選評

明治期における養蚕住宅を全面的に改修し、専用住宅として再生された建物である。

天井が低いと、吹き抜けを設けたり既存の梁を加工したりするなど、古民家のデザインを残しつつ、新しいライフスタイルに対応出来るよう改修されている。深い軒の出は、周辺に点在する養蚕住宅とともにこの地域の原風景を感じさせている。

家族の歴史、建物の歴史を大切に思う気持ちが具現化された建物であり、地域のまちなみ景観の核としても、未永く存在し続けてもらいたい。

所在地：白州町(現北杜市)
建築主：I氏
設計者：㈱石川工務所一級建築士事務所 伝匠社
施工者：㈱石川工務所
構造・階数：木造 地上2階
延べ面積：283.24㎡
